

家計簿創刊 120 周年プロジェクトのご案内

羽仁もと子家計簿は、『家庭之友』創刊の翌年(1904年)に刊行されました。戦時下に紙の統制により一時中断されましたが、現在まで毎年発行し、2024年12月には創刊120周年を迎えます。これもひとえに『家計簿』を暮らしの指針として使い続けてくださる皆様のおかげと心より感謝申し上げます。

創刊当時からの特長である「予算」のある家計簿には、暮らしを変える力があります。120 周年の今年、羽仁もと子家計簿の魅力を社会に伝えたいと、下記の通り、婦人之友社内に「家計簿 120 周年プロジェクト」を企画しております。全国友の会の皆様とも心を合わせて、羽仁もと子家計簿をひろめて参りたく、よろしくご協力の程お願い申し上げます。

■ 記念座談会

『婦人之友』2024 年 6 月号に掲載しました。

■ 120 周年ロゴマークの制作

120 周年を記念したロゴマークをつくりました。

2024 年度に行う家計簿関連イベント、2025 年版家計簿に使用していきます。

友の会会員の皆様には、家事家計講習会をはじめ家計簿に関連したイベントを開催する際のチラシや制作物に積極的にご使用いただきたく、よろしくお願い申し上げます。

【ロゴマーク ダウンロード URL】

<https://www.fujinnotomo.co.jp/tomonokai/kakeibo120logo/>



ロゴマーク(カラー)



ロゴマーク(モノクロ)

■ 動画の制作

羽仁もと子家計簿の良さを伝え、家計簿をつけよう！という動機づけになるものを予定しています。

■ 家事家計講習会用のパンフレットの制作

家計簿を初めて知る人にも手渡しやすいものを予定しています。

この件に関するお問い合わせは下記までお願いいたします。

家計簿 120 周年プロジェクト担当:婦人之友編集部 徳永光子 デジタル事業推進室 柏崎まゆみ

お問い合わせ先:デジタル事業推進室 digital-info@fujinnotomo.co.jp

電話 03-5843-3324(直通)